

備北信用金庫と地域社会

～この街と生きていく～

1. 預金積金等に関する事項(地域からの資金調達状況)

当金庫では、地域のお客様の着実な資産づくりのお手伝いをさせていただくため、新商品の開発やサービスの一層の充実に向けて努力してまいります。

新たに取扱いの開始をした商品サービス等は以下のとおりです。

- びしん「退職金専用定期預金」の取扱いを開始しました。

預金積金残高【88,118百万円】

個人	69,015百万円
法人	15,953百万円
地方公共団体	3,149百万円

2. 貸出金(運用)に関する事項(地域への資金供給状況)

お客様からお預け入れいただいた預金積金につきましては、お客様の様々な資金ニーズに応え、地域経済の活性化に資するために、円滑な資金供給を行う形でお客様や地域社会に還元しており、当金庫営業エリア内に所在する中小企業、個人、地方公共団体に対し、平成19年度末は下記のようにご融資させていただいております。

貸出金残高【39,751百万円】

預金積金に占める貸出金の割合【45.11%】

事業者	設備・運転資金	18,991百万円
個人	住宅ローン	8,067百万円
	消費者ローン	4,899百万円
地方公共団体		7,792百万円

「地域密着型金融の推進計画」に基づき、担保・個人保証に過度に依存しない融資の推進商品として「びしん企業活性化特別融資【ヒット】」および「経営改善・発展融資【はばたき】【かがやき】」「商工会議所並びに商工会会員特別融資制度」等を創設し、利用推進を図っております。

○平成19年度末残高

【ヒット】	75件	130百万円
【はばたき】【かがやき】	214件	1,345百万円
【商工会議所並びに商工会会員特別融資制度】	23件	56百万円

また、多重債務者問題への対応として、多重債務により返済困難な状況に直面している人への支援策の一つとして「びしん【おまとめローン】」、「びしんレディースローン【さくらさん】」の取扱い、さらに多種多様なニーズに対応すると共に手続きの簡便化を図った「クイックフリープラン」「びしんカードローン【きゃっする】」等を推進することにより、幅広くご利用いただき、ご相談いただける環境づくりを図っております。

○平成19年度末残高

【おまとめローン】	12件	18百万円
【さくらさん】	13件	4百万円
【クイックフリープラン】	183件	120百万円
【きゃっする】	1,449件	133百万円

尚、この他に当金庫で取り扱っている商品については、本ディスクロージャー誌の10ページをご覧ください。



当金庫の地域経済活性化への取組みについて

当金庫は、地域に根ざした金融機関として、地元の中小企業者や住民が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

地元のお客様からお預かりした大切な資金（預金積金）は、地元で資金を必要とするお客様に融資を行って、事業や活の繁栄のお手伝いをするとともに地域社会の一員として地元の中小企業者や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に向け積極的に取り組んでおります。

3. 貸出以外の運用に関する事項

余資運用については、しんきん中金の預け金、金融債での運用を中心に行っています。有価証券の運用については、安全性第一を心掛けて運用しています。

預け金残高【33,553百万円】
有価証券残高【19,608百万円】
預金積金に占める有価証券の割合【22.3%】

4. 今期決算に関する事項

貸出金をはじめ低金利下での各種運用利回の低下など厳しい状況の中、効率的運用と経費節減により当期利益183,217千円を計上することができました。なお、出資金に対する配当率は4%にさせていただきました。

自己資本比率【17.29%】

5. 地域密着型金融への取り組み等 (地域との繋がり)

地域密着型金融の推進に関する基本的な方針

当金庫は、「お客様に目を向けた仕事」を第一に考え、信用金庫の特性である地域密着と地域に根ざした裾野金融に徹して、お客様との信頼関係を築き多様化する各種ニーズにお応えできるよう業務活動に取り組んで参りました。

これからも当金庫は、地域と共に歩む信用金庫の原点を踏まえて、地域との関わり合いを大切に、地域金融機関としての役割を果たすためにも、資金供給者としての役割に留まらず、地域の情報ネットワークの中心となり、地元金融機関でなければ出来ない、独自性を発揮した業務を展開し、地域社会と共生しながら貢献し、お客様の満足度を追及することで、より付加価値の高い金融サービスをご提供できるよう、役職員一丸となって取り組んで参ります。

具体的取組み成果については、当金庫のホームページをご覧ください。

地域交流

「備北信交会」をはじめ、ご婦人方の文化活動の場として「びしんむつみ会」、年金受給者の交流の場としての「びしん寿会」等様々な会の活動を通じて、地域の方々の親睦と繁栄を図っています。

当金庫は金融機能の提供にとどまらず、生活、文化、環境等の面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に向けて積極的に取り組んでいます。

6. 文化的・社会的貢献に関する事項

【信用金庫の日(6月15日)】

全国信用金庫協会では昭和26年6月15日、「信用金庫法」が施行されたことを記念して、毎年6月15日を「信用金庫の日」として定めています。平成8年から業界の統一事業として取組み、当金庫においても各店イベントの他、清掃活動などのボランティア活動を行っています。

【「信用金庫の日」のボランティア活動】

城見公園、ループ橋の清掃活動(本店・本部)
成羽川河川敷清掃活動(成羽支店)
店舗周辺清掃活動(下町支店)
老人ホームでのボランティア活動(賀陽支店)
ほたる公園周辺の清掃活動(北房支店)
山中鹿之介公園清掃活動(落合支店)
城山公園清掃活動(新見営業部・中央支店)
国道180号線周辺道路の清掃活動(正田支店)
大佐支店周辺道路の清掃活動(大佐支店)

【地域の文化社会活動への協力と参加】

4月 第21回理事長杯親善ゲートボール大会開催
5月 高梁市小学生ソフトボール大会協賛
7月 「松山踊りを楽しく明るくする会」へ「うちわ」を贈呈
8月 新見ふるさと祭り団体連に参加
備中たかはし松山踊り団体連に参加
9月 第3回しんきん合同ビジネス交流会開催(コンベックス岡山)
10月 第5回理事長杯ゴルフコンペを開催
11月 備中松山城クリーン作戦
2月 岡山県中小企業家同友会と業務提携締結
3月 地区内新入学児童に下敷き・鉛筆贈呈
新見市「スポーツ文化振興基金」へ500万円寄贈

※計数は平成20年3月末現在